

コロナ禍により、生活、働き方の変化を求められています。とは言え、理容業は接客業であり、オンラインでは無理です。また、課題もあります。微力ながら提案をさせて頂こうと思います。まず、換気、消毒、マスクを含む衛生面は、理容業界では普通に当たり前にしてきたことです。問題は距離感、それ以上の密の回避です。予約制案は良いことですが、そうでなかったサロン様には無理が生じ、変換するにも徐々にのところがああります。自分が一番にと思うのはまず仕切りです。病院等で見えるもの、家具調のもの、色々なタイプがあり、そこにコンセプト、サイドメニューをボード等でアピールするのもよろしいかと思ひます。今、理容の技術が注目、見直されていると感じます。チャンスです。アピールすべきです。組合におきましても、役員だけでなく、一般の組合員との交流、意見交換すべきです。個人プレーが多い世の中ですが、今だからこそ衛生同業者として、頑張れるきっかけとなれば幸いです。

